

ハドロンテストビームライン

石川
(KEK)

ハドロンテストビームライン

- KEK PS が合った頃は $\pi 2$ T1 などのハドロンテストビームラインがあり、検出器開発や若手の育成に非常に役に立った
 - 必要な物ができたらすぐに取りに行け、(比較的)完璧な状況でビームテストができる
 - 自分たちで実験を考え、準備し、実行し、解析、反省 → 次の実験のようにフィードバックをかけて成長できる
- J-PARC を作る際には J-PARC にハドロンテストビームラインを作ると言うことで KEK PS はシャットダウンした(はず)
- 現在、日本にテストビームラインは無く、AR にテストビームラインが建設される事が承認
 - 加速器科学支援事業 幅 → 花垣ラインだと思う
 - 非常にありがたいが電子ビーム
- しかし、電磁カロリメータ以外の検出器ではシャワーの起こらないハドロンの方がありがたい。
- 現在は Fermilab や CERN に行ってテスト
 - 電子ビームは DESY も
 - 非常に手間も金もかかる

将来計画委員会として

- J-PARCにハドロンテストビームラインの建設を推進できないか
 - 将来計画委員会として声明を出す？
 - 他に方法は？
- 目的
 - 若手育成
 - 比較的大きな実験が増えてきたので、若手が自分で実験を計画して実行する機会が無い
 - 検出器開発
 - 海外まで行ってビームテストをするのは準備も予算的にも厳しい
 - このままでは日本の検出器開発は立ち後れる→物理もしょぼくなる